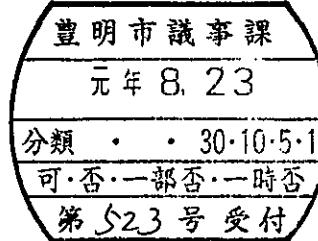


様式第2号

令和元年8月23日

豊明市議会議長 殿

行政等視察報告書



議員名 月岡修一

令和元年度豊明市議会政務活動費にて下記のとおり行政等を視察しましたので報告します。

年月日	視察先	視察項目及び成果等
令和元年7月30日	岡山県 高梁市	「豪雨復興計画」について 別添：報告書
令和元年7月31日	広島県 呉市	「国民健康保険事業の 医療費適正化」について 別添：報告書

(注) 別紙添付も可能とします。

(注) 本報告書は5年間公開します。

令和元年度 豊明市議会 清和・清風・公明党市議団

行政視察報告書 報告者 会派 清和 月岡 修一

岡山県 高梁市 復興計画（令和元年7月30日 午後）

復興へ 4プロジェクト

Project • 1 市民生活の再建

△ 安心して暮らせる住環境の復活

- ① 生活基準の復旧・整備
- ② 住まいの再建支援
- ③ 安全な地域の再生方策や周辺地域の居住場所のあり方の検討
- ④ むらしに関する総合的な支援

Project • 2 災害に強い安全・安心なまちづくりの推進

△ 防災・減災のための基盤整備

- ① 二次災害の防止策
- ② 河川、道路などの復旧
- ③ 砂防、治山、ため池等の安全対策
- ④ 既存施設の安全性の検証

△ 地域防災力の向上

- ① 地域防災計画の見直し
- ② 防災組織の育成、強化と連携
- ③ 各種ハザードマップの等の見直し
- ④ 避難場所等の検討及び災害時における情報伝達手段の確保
- ⑤ 防災意識の維持、向上

Project • 3 産業・経済の再生

△ 産業基盤の早期復旧

- ① 農業・農業用施設の復旧
- ② 事業経営再開支援

△ 産業・経済の振興

- ① 農業振興
- ② 林業振興
- ③ 観光振興
- ④ 経済の活性化
- ⑤ 経済基盤の強化

Project • 4 復旧・復興に向けた財政運営

△ 計画推進のための財政運営

- ① 事業推進のための財政運営
- ② 財源の確保に向けた取り組み

高梁市復興計画は、高梁市が市民とともに「平成 30 年 7 月豪雨災害」からの復旧・復興に向けて取り組むべき施策を体系的に定め、計画的に推進していくことにより、一日も早い復興を達成することを目的としている。

<感想>

この報告書を書いていた時に台風 9 号、10 号が 四国地方から中国地方を襲い高梁市を直撃している。どれ程行政が復興に向けて歟智を絞り、死力を尽くしても台風の通過に位置する高梁市は逃げることができない。本当に不運というのか、宿命というのか、自然の厳しすぎる摂理に対してなすすべがない。私達の住む豊明市はその点は非常に恵まれていると言っても過言ではない。私たちは自然の恩恵に感謝しながら、全国で発生している自然災害で被災地となった行政や多くの方々へ手厚い援助をさせて頂くことを忘れてはなりません。高梁市の 10 年の年月をかけての復旧に心から応援を送りたいし、援助が必要なことが有れば力になりたいと思います。

広島県呉市 国民健康保険事業の医療費適正化について

(令和元年7月31日 午前)

『会派の意見を集約し「糖尿病性腎症等重症化予防事業」に重点を置いてご教示をお願いしました。』

呉市の概要

【人口】

223、685人（令和1年度）

そのうち、国保加入者42、842人（人口の約19%）

【高齢化率】

（令和1年度） 34、8%（参照：全国27、3% 平成28年10月）

高齢者人口 77、922人（後期高齢者医療被保険者数42、467人）

呉市国保加入者の高齢化率 57、0%

【医療の状況】

大規模病院の存在 400床以上の病院が3機関

1人当たりの医療費（平成29年度） 45万9千円（県の1、13倍）

糖尿病性腎症等重症化予防事業

ステージに応じたアプローチ

糖尿病発症予防事業 ⇒啓発リーフレット送付+電話

第一期 腎症前期 糖尿病重症化予防プログラム 6ヶ月間

第二期 早期腎症期 集団教室1回+面談1回+電話4回

【生活習慣病放置者フォロー・治療中止防止】

第三期 A 顕性腎症前期 糖尿病性腎症重症化予防プログラム6か月間

第三期 B 顕性腎症後期 面談3回+電話9回

第4期 腎不全 【地域に根ざす健康づくり事業】

第五期 透析療法期 【糖尿病予防講演会】

糖尿病腎症等重症化予防事業

参加者が実際に設定した行動目標(例)

食事変

- ・かけ醤油をつけ醤油に変え
- ・野菜から食べる
- ・夕食後のフルーツを朝に変更する
- ・夕食後の間食を控える
- ・お菓子の買い置きをしない
- ・夕食後から就寝までは2時間あける
- ・ビールは1日500ml 2本を
 1本に減らす
- ・1日1食は低たんぱく米を食べる
- ・汁物は1日1杯にする
- ・麺類の汁を残す
- ・ミカンは他の人に配り、目の届く
 ところに置かない
(自宅にあるミカンの量を減らす)

運動編

- ・バスは1つ手前で降りて歩く
- ・買い物は歩いていく
- ・朝食後に20分散歩する
- ・ストレッチを15分行う
- ・週3回、夕食後30分ウォーキング
- ・よく歩き、筋力を落とさないよう
 にする

<感想>

1時間半に渡り丁寧に説明をしてくれる職員さんの姿に感謝でした。

腎不全になり人工透析が必要になると年間費用が一人当たり約630万円必要となります。平成29年度時点で96人が人工透析をされています。やはり呉市としては大きな費用負担でありますので懸命に腎不全になる前の段階で食い止めるために、食生活の見直しや、健康体を保つための運動を推進しています。豊明市としましても市民の健康を維持するために様々な手段を講じていますが、この努力は決して無駄ではないと改めて感じました。